

# ビキニ被ばく絵本に 静岡の元教員 「教訓を子どもに」



「第五福丸」の元乗組員を描いた絵本を手にする元高校教員の粕谷たか子さん(静岡県豊田市)

出版した。昨年になり、10年  
年にかつ交流していた  
関係者が相次いで亡く  
なつた。ビキニ被ばく  
は現代につながる問  
題「教訓を伝え続けよ  
果て知られていない」  
うと決意を新たにす  
大谷さんの言葉に粕谷  
さんは「原水爆禁止の  
運動につながった重要  
な意味をもつ広めな  
ら2004年の「3・  
11」ビキニ集会。元  
乗組員、大谷文子さん  
(86)の体験に耳を傾け  
た。「自分の子どもが死  
んだ」「教職員組合  
の関わりもあり、集会に  
は毎年参加していた  
が、元乗組員の話を初  
めて心で受け止めるこ  
とができた。  
英語教師だったこと  
もあり、核拡散防止条  
約(NPT)再検討会  
に組合代表として参加  
した。無縁長、久保山慶  
吉さん、その家族を描  
いた絵本「ぼらの祈り  
死の灰を越えて」を  
自費出版した。3千部  
を発売、増刷もした。  
親交を深めてきた見  
崎さん、池田さんが相  
次いで亡くなり、当時  
を知る関係者は大谷さ  
んから3人になった。願  
いは「若者たちが新た  
な語り部になること」  
だ。

高知新聞 4/5

「核爆地」はヒロシマ、ナガサキだけで  
はなかった。1千  
2千が1950年代  
核実験を12回強行したのは  
オーストラリアの先住民  
ボリジニ)の大切な土地でし  
た。高知の太平洋核被災支援  
センター副代表で英文付き写  
真集『NO NUKES』を  
出版した岡村啓佐さん。こと  
し1月、回国を訪れ、先住民  
被爆者のスー・ハセルタイン  
さんと交流しました。スー  
さんは8歳のとき、南部のエ  
ミユ小平原の核実験で被災。  
この実験のとき、黒い霧が  
発生し、風によって流れた  
くさんの人が被ばくしがな  
どで亡くなり、今も多くの女  
性が悩まされている」と呂舜  
性か悩まされています。核実験  
します。核保有大国は核実験  
大国でもあります。2連(現  
・ロシア)はセミアンチン  
クで45回の核実験、中国  
はロシア地域で48回の核  
実験を強行。アメリカが19  
54年にロシア諸島にキ  
ー環礁で行った核実験の威力  
は、広島型原爆の320倍  
です。プーシアル諸島民を  
はじめ、第五福丸など90  
0隻以上の日本のマグロ漁船  
員も被災し、汚染は北半球全  
体に。はかりしれない世界の  
核実験被害は、国際的な人権  
問題です。核兵器禁止条約の  
条には、「核兵器使用または  
実験による被害者」にたいす  
る援助などをあげています  
▼禁止条約を批准した国は36  
カ国となり、発効は時間の問  
題です。「核実験被災船員の  
キニ被災訴訟」は、世界の核  
被害者の救済を先駆ける国際  
的な意義あるたかいです。

潮流